

事業計画書

1. 申請する法人について											
法人名		NPO法人 Re-each									
法人の設立登記日		2024	年	12	月	17	日				
法人設立前の団体の設立日			年		月		日	※NPO法人設立前に任意団体等で活動実績がある場合は記載する			
ホームページ・SNS	ホームページ	https://tokushi-sensei.com/				Facebook					
	X (旧Twitter)	https://x.com/reeach_npo				YouTube		https://www.youtube.com/@reeach_npo			
	Instagram	https://www.instagram.com/reeach_npo/				その他		代表の個人SNS(X) : https://x.com/tokushi_sensei			
活動歴・これまでの活動実績 <各活動90字以内>	活動①	自閉スペクトラム症(ASD)の理解を深める勉強会の実施:放課後等デイサービスと特別支援学校を対象に計16回(設立以降)									
	活動②	発達障害(神経発達症)の理解を深める勉強会(大人向け)の実施:2025年度に2回									
	活動③	発達障害(神経発達症)の理解を深める勉強会(学生向け)の実施:2025年度に1回									
	活動④	自閉スペクトラム症(ASD)当事者を4名呼んで行った講演・交流会の実施:2025年11月30日開催(35名参加)									
	活動⑤	発達障害(神経発達症)に関する学校教員向け研修の実施:2025年度に1回									
助成金等の交付実績 ※ 2023年4月~2026年3月に交付された助成金等を記載 ※ 5件以上ある場合は、直近のものから5件を記載	助成金等名称		交付者		交付年月			交付額			
	助成金等①	令和7年度埼玉県NPO活動促進助成事業	埼玉県		2025	年	6	月	367,000	円	
	助成金等②					年		月		円	
	助成金等③					年		月		円	
	助成金等④					年		月		円	
	助成金等⑤					年		月		円	
申請する事業に従事する社員	氏名		役割								
	社員①	亀尾勇志	学校・施設における勉強会実施、会計業務、広告作成								
	社員②	阿川幸太	学校・施設への広報準備、勉強会準備、広告作成								
	社員③	池田紗生	会計業務補助、SNS広報								
	社員④	宮倉和希	会計業務								
	社員⑤	松村日菜	会計業務補助、広告作成、SNS広報								
	その他従事社員数	3	人	SNS広報、広告作成、アンケート作成・集計、学校・施設への広報準備							
	従事社員総数	8	人								

2. 申請する事業について

事業名	自閉スペクトラム症(ASD)の理解を深める勉強会事業	事業区分	スタートアップ支援事業	事業分野	暮らしの安心安全
事業対象	埼玉県内を中心とした障害のある子を育てる保護者・支援者	対象地域	埼玉県内、全国	事業実施期間	2026/7/1 ~ 2027/2/28

解決したい地域課題及びその現状<300字程度>

近年、関心が広がっている発達障害(神経発達症)の中でも最も理解が困難であると言われる障害が、コミュニケーションや社会性に課題を抱える「自閉スペクトラム症(ASD)」である。保護者・支援者は「目の前の子を理解したいけど上手くできない」という苦しさを抱え、当事者自身も困難さから「自分の本意が理解してもらえない」という苦しさを抱える。理解できない(されない)ことで、両者疲弊してしまう現状が確実に存在しているのである。この状況に対し、「既存の障害に対する知識」や「ネットや書籍の情報」、「自身の子育て・支援経験」を中心に何とか対応しているというのが大多数の保護者・支援者の現状である。

上記の地域課題の解決に向けた事業の概要<300字程度>

当法人は上記の課題を「100名を超えるASD当事者のリアルな声を届ける勉強会事業」によって解決していこうと考えている。事業は、「①ASDの子を支援する埼玉県内の放課後等デイサービスや特別支援学校の支援者に対して行う勉強会実施」、そして「②埼玉県を中心とした全ての保護者・支援者を対象としたオンライン勉強会の毎月実施」の2つを行う。特に②の「オンライン勉強会」では、実際にASD当事者を呼び、参加者が直接質問・相談できる時間を設け、リアルな課題の解決を目指した実りある時間にする。当法人が持つ100名以上のASD当事者との繋がりを存分に使い、毎月異なる当事者の方をお呼びして勉強会を実施する予定である。

事業効果 (※ 事業の効果はどのように県内広域に及ぶか、単一市町村内で行う事業の場合は、事業の効果が他の地域にどのように裨益するのか具体的に記載) <300字程度>

事業の効果は主に「①保護者・支援者間」の情報共有と「②当法人・施設間」の繋がりによって波及していく。①に関しては、昨年度実施した勉強会の内容が実際に、支援者から保護者に伝えられ、有益性を感じた保護者の方々がサイト内情報を見たり、対面でのイベントに参加したりする事例があった。この動きは今後も広がると考えられる。②に関してだが、今年度、当法人が行う「地域連携事業」によって、特別支援学校と放課後等デイサービスは、当法人との連携で多様な活動への簡易的なアクセスが可能となる。連携の結果、事業に関する情報提供も容易になり、埼玉県全域に徐々に広がっていくと考えられる。今年度は30件を超える連携が見込まれる。

事業の発展性 (これまでの取組を踏まえ、事業の自立的な運営や効果的な実施に向けてどのような工夫・改善を行うか具体的に記載) <300字程度>

自閉スペクトラム症(ASD)の理解を深める勉強会事業は、初回無料で行い、2回目以降有料という形を取っている。昨年度は初回実施が全てであったが、今年度からは既に2件の放課後等デイサービスで有料実施が決定している。今年度行う「地域連携事業」も使いながら連携を絶やすことなく、有料実施の声掛けを行いながら回数を増やしていく予定である。加えて、現状アプローチできているのは埼玉県内の一部地域(約1/8の範囲)である。「地域連携事業」を埼玉県全域へと広げていく中で、勉強会事業に関する説明も同時に行っていく。さらに、今回よりオンラインでの勉強会実施を行う。これにより、全国的な発展も可能になってくると考える。

事業の先駆性・モデル性 (※事業の手法など他団体の取組のモデルとなり得るポイントを記載) <300字程度>

当事業は、全国的にも例がない「100名以上の自閉スペクトラム症(ASD)当事者の声」を届けるものである。関係を構築しながら、3年以上かけて地道に集めた当事者の方々の言葉を伝えていく当事業は、遠回りに見えるかもしれないが、最も保護者・支援者の心に刺さり、納得感のあるものだと、これまでの参加者のアンケート結果や言葉からも強く感じている。感覚や熱意、既存の知識だけで話すのではなく、「複数の当事者の声」を大切にすることは大きなポイントであると考え。また、当法人が今年度行う「地域連携事業」等、直接的に関係する内容以外の所から対象へのアプローチを行い、他の事業へ繋げることも1つのポイントであると考え。

—

—

3. 申請事業の具体的な取組内容

取組 ①	取組名		新規/拡充/継続	実施時期	実施場所(市町村名)	実施場所(施設名等の名称)	
	自閉スペクトラム症(ASD)の理解を深める支援者への勉強会事業		拡充	7月 ~ 2月	埼玉県全域	各学校・放課後等デイサービス	
	取組の目的<200字程度>						
	この取り組みの目的は、支援者の「支援力・理解力の向上」である。理解に苦しむ自閉スペクトラム症(ASD)について、「ASD当事者の声」から考えることで、障害への理解力向上が見込める上、学校・施設内の議論が活性化し、支援者全体の支援力向上も見込める。これは昨年度行った同事業のアンケート結果からも証明できる。「当事者の声」という新たな学び方によって持続的な学校・施設の成長も促すことができると考える。						
	取組の内容<100字程度>						
	埼玉県内の特別支援学校・放課後等デイサービスに対し、勉強会の案内を行い、30分~1時間程度の勉強会を実施する。勉強会前(後)にアンケートもとり、事業の効果や内容の精査も行う。						
	対象者		事業実施回数		参加者数合計		事業収益見込額
	学校教員・放課後等デイサービス職員		月 2回 × 8か月 = 16回		各回 10名 × 16回 = 160名		1名あたり 0円 × 160名 = 0円
	従業社員数	ボランティア数	連携団体数	連携する団体の名称(役割)			
	8名	20名	4団体	はびねすくらぶ北坂戸、はびねすくらぶ北坂戸NEXT、はびねすくらぶ川越、光徳子供学園(役割:事業の広報、事業の実施)			

取組 ②	取組名		新規/拡充/継続	実施時期	実施場所(市町村名)	実施場所(施設名等の名称)	
	自閉スペクトラム症(ASD)の理解を深めるオンライン勉強会事業		新規	7月 ~ 2月	オンライン上(zoom)	オンライン上(zoom)	
	取組の目的<200字程度>						
	この取り組みの目的は、保護者・支援者の方々を中心に自閉スペクトラム症(ASD)への理解を深めていただくことにある。多くの方が持つASDへのイメージ(考え)と当事者が抱える感覚(気持ち)には、事実大きなギャップがある。当事者をお呼びして話をしてもらい、当事者に寄り添った一層の理解を可能にする。また、質疑応答の時間も設け、多くの方がリアルに抱える問題の解決にも繋げていただく。						
	取組の内容<100字程度>						
	月1回、zoomを用いてASDの勉強会を実施する。毎回、ASD当事者の方をお呼びして、質疑応答の時間も設け、理解の向上に繋げてもらう。アンケートも実施して効果と内容の精査も行う。						
	対象者		事業実施回数		参加者数合計		事業収益見込額
	ASDに関心のある方々(埼玉県内中心)		月 1回 × 8か月 = 8回		各回 8名 × 8回 = 64名		1名あたり 550円 × 64名 = 35,200円
	従業社員数	ボランティア数	連携団体数	連携する団体の名称(役割)			
	8名	20名	4団体	はびねすくらぶ北坂戸、はびねすくらぶ北坂戸NEXT、はびねすくらぶ川越、光徳子供学園(役割:事業の広報)			

取組 ③	取組名		新規/拡充/継続	実施時期	実施場所(市町村名)	実施場所(施設名等の名称)								
				～										
	取組の目的<200字程度>													
	取組の内容<100字程度>													
	対象者		事業実施回数		参加者数合計		事業収益見込額							
		月	回 ×	か月 =	0 回	各回	名 ×	0 回 =	0 名	1名あたり		円 ×	0 名 =	0 円
従業社員数	ボランティア数	連携団体数	連携する団体の名称(役割)											
名	名	団体												

取組 ④	取組名		新規/拡充/継続	実施時期	実施場所(市町村名)	実施場所(施設名等の名称)								
				～										
	取組の目的<200字程度>													
	取組の内容<100字程度>													
	対象者		事業実施回数		参加者数合計		事業収益見込額							
		月	回 ×	か月 =	0 回	各回	名 ×	0 回 =	0 名	1名あたり		円 ×	0 名 =	円
従業社員数	ボランティア数	連携団体数	連携する団体の名称(役割)											
名	名	団体												

取組 ⑤	取組名		新規/拡充/継続	実施時期	実施場所(市町村名)	実施場所(施設名等の名称)								
	取組の目的<200字程度>													
	取組の内容<100字程度>													
	対象者		事業実施回数		参加者数合計		事業収益見込額							
			月	回 ×	か月 =	0 回	各回	名 ×	0 回 =	0 名	1名あたり	円 ×	0 名 =	円
	従業員数	ボランティア数	連携団体数	連携する団体の名称(役割)										
	名	名	団体											

4.申請事業の目標

事業全体の目標				
No.	目標	目標値	測定方法	
1	持続的に実施できるような状況を作る	両事業の参加者目標数を超える	参加者と回数をカウント	
2	勉強会の有益性の証明	アンケートにおける 7割以上の肯定的な回答	アンケートを実施し、カウント	
3				
4				
5				
各取組の成果指標				
No.	取組名	目標	目標値	測定方法
取組①	自閉スペクトラム症(ASD)の理解を深める支援者への勉強会事業	参加者と実施回数を達成する	参加者160名 実施回数16回	実施毎に参加者数をカウント 最終実施回数もカウント
取組②	自閉スペクトラム症(ASD)の理解を深めるオンライン勉強会事業	参加者と実施回数を達成する	参加者64名 実施回数8回	実施毎に参加者数をカウント 最終実施回数もカウント
取組③	0			
取組④	0			
取組⑤	0			

5. 申請事業の実施に向けた課題とその解決のための取組・工夫等

課題①	具体的な課題	特別支援学校と放課後等デイサービスの支援者に対する勉強会の実施回数の確保
	課題解決のための取組・工夫	2026年度に当法人が行う障害のある子どもたちの活動機会を創出する「地域連携事業」の情報も交えながら、勉強会に関する情報も積極的に伝えていく。初回無料での実施を可能にすることで、実施回数を確保すると共に、有益性を感じていただけるように工夫する。
	目標	新たに50を超える埼玉県内の特別支援学校と放課後等デイサービスへのアプローチを行う。
課題②	具体的な課題	オンライン勉強会の参加者数の確保と情報の拡散
	課題解決のための取組・工夫	タイミングが合えば、当法人が行う「地域連携事業」に関する情報と共に、学校・施設に対して宣伝を行う。連携済みの学校・施設に対しては全てに宣伝を行う。当法人のSNSやYoutube動画を用いて呼び込みを行うと共に、ネット上の広告(Google広告を予定)も用いてASDに関心のある方々へのリーチも広げる。
	目標	各回、15以上の学校・施設への宣伝とネット上のリーチ数1万を可能にする。
課題③	具体的な課題	
	課題解決のための取組・工夫	
	目標	

6. 3年後(2029年度)、法人がどのように成長しているか<300字以内>

3年後には埼玉県内にある障害のある子どもたちを育てる学校・施設は、「NPO法人Re-eachという名前を知っている」という状態にまでは法人が成長していると考え。事業に関しても、10以上の学校・施設と長期的な連携を図り、障害のある子どもたちを支えるためのアドバイザーや講師として活動を行っているであろう。ASDの理解を深めるオンライン勉強会は継続し、毎月実施。10人を超える安定的な参加者を確保し、ASD当事者と保護者・支援者をはじめとした多くの方々の心理的な距離感も近くなり、「当事者の声を聴くこと」がより身近なものに変化していると考え。

収支予算書

法人名 NPO法人 Re-each
事業名 自閉スペクトラム症(ASD)の理解を深める勉強会事業

1. 収入の部				292,638							
項目		予算額(円)		積算内訳							
a.助成金交付申請額		257,000		※千円未満切り捨て/採択区分により補助率と交付額が変わる可能性があります							
b.自己資金		438		※自動計算							
c.事業実施による収入等		35,200		金額1	単位	×	金額2	単位	×	金額3	単位
(収入の内容)	オンライン勉強会の参加費	(該当する事業)	35,200	550	円	×	64	人	×		回
(収入の内容)		(該当する事業)	0			×			×		
(収入の内容)		(該当する事業)	0			×			×		
(収入の内容)		(該当する事業)	0			×			×		
(収入の内容)		(該当する事業)	0			×			×		
d.その他		0		金額1	単位	×	金額2	単位	×	金額3	単位
(収入の内容)		(該当する事業)	0			×			×		
(収入の内容)		(該当する事業)	0			×			×		
2. 支出の部				292,638							
項目		予算額(円)		積算内訳							
a.会場費		0		金額1	単位	×	金額2	単位	×	金額3	単位
(支出の内容)		(該当する事業)	0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)	0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)	0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)	0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)	0			×			×		
b.通信運搬費		30,000		金額1	単位	×	金額2	単位	×	金額3	単位
(支出の内容)	チラシ・資料の郵送	(該当する事業)	30,000	30,000		×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)	0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)	0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)	0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)	0			×			×		
c.旅費交通費		41,000		金額1	単位	×	金額2	単位	×	金額3	単位
(支出の内容)	講習・講演会場への交通費(電車・自家用車・高速道路の利用)	(該当する事業)	41,000	41,000		×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)	0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)	0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)	0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)	0			×			×		

d.消耗品費				71,644	金額1	単位	×	金額2	単位	×	金額3	単位
(支出の内容)	コピー用紙	(該当する事業)	共通経費	4,500	4,500		×			×		
(支出の内容)	文房具	(該当する事業)	共通経費	5,000	5,000		×			×		
(支出の内容)	ガソリン代	(該当する事業)	共通経費	60,000	60,000		×			×		
(支出の内容)	コピー機用インク	(該当する事業)	共通経費	2,144	2,144		×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
e.備品費				0	金額1	単位	×	金額2	単位	×	金額3	単位
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
f.委託費				107,994	金額1	単位	×	金額2	単位	×	金額3	単位
(支出の内容)	チラシ印刷:300部(2578円)	(該当する事業)	事業1	2,578	2,578		×			×		
(支出の内容)	チラシ印刷:500部(3177円)×8回	(該当する事業)	事業2	25,416	25,416		×			×		
(支出の内容)	オンライン勉強会の宣伝費(10000円×8回) ※Google広告	(該当する事業)	事業2	80,000	80,000		×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
g.謝金				32,000	金額1	単位	×	金額2	単位	×	金額3	単位
(支出の内容)	ASD当事者へのオンライン勉強会謝金(4000円×8回)	(該当する事業)	事業2	32,000	32,000		×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
h.人件費				0	金額1	単位	×	金額2	単位	×	金額3	単位
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
i.その他				10,000	金額1	単位	×	金額2	単位	×	金額3	単位
(支出の内容)	資料プリント代	(該当する事業)	共通経費	10,000	10,000		×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		